体感型マルチ感性表現支援システムの開発

キーワード：MR（Mixed Reality:複合現実感）・空間創出インタフェース
ダンス・描画・コミュニケーション

人間文化創成科学研究科　文化科学系　舞踊学･舞踊教育学　柴眞理子
E-mail: shiba.mariko@ocha.ac.jp　TEL:5978-5265

これまで、ゲーム機と言えば、指先のみによる操作が主流でしたが、近年、専用マットの上でステップを踏むダンスのゲームのように、体感操作によるゲームが増えています。そのような中で、舞踊研究者と工学者が共同で、体感型マルチ感性表現支援システムの開発に取り組んでいます。







その一つは、センサーを手や足につけて踊ることで、その3次元的な軌跡と踊り手の現実世界とをMR技術によりリアルタイムに融合し、動きを空間的に視覚化するインタフェースを開発しています。

（これにより踊り手は自身の動作軌跡を様々な角度から鏡のように 確認しながら踊ることが可能となります．）

★現在、日常、心身の動きの乏しい精神病院入院中の患者さんにそのシステムを試用し、使い勝手のよいシステムの開発につとめています。

★早稲田大学創造理工学部三輪研究室との共同研究です